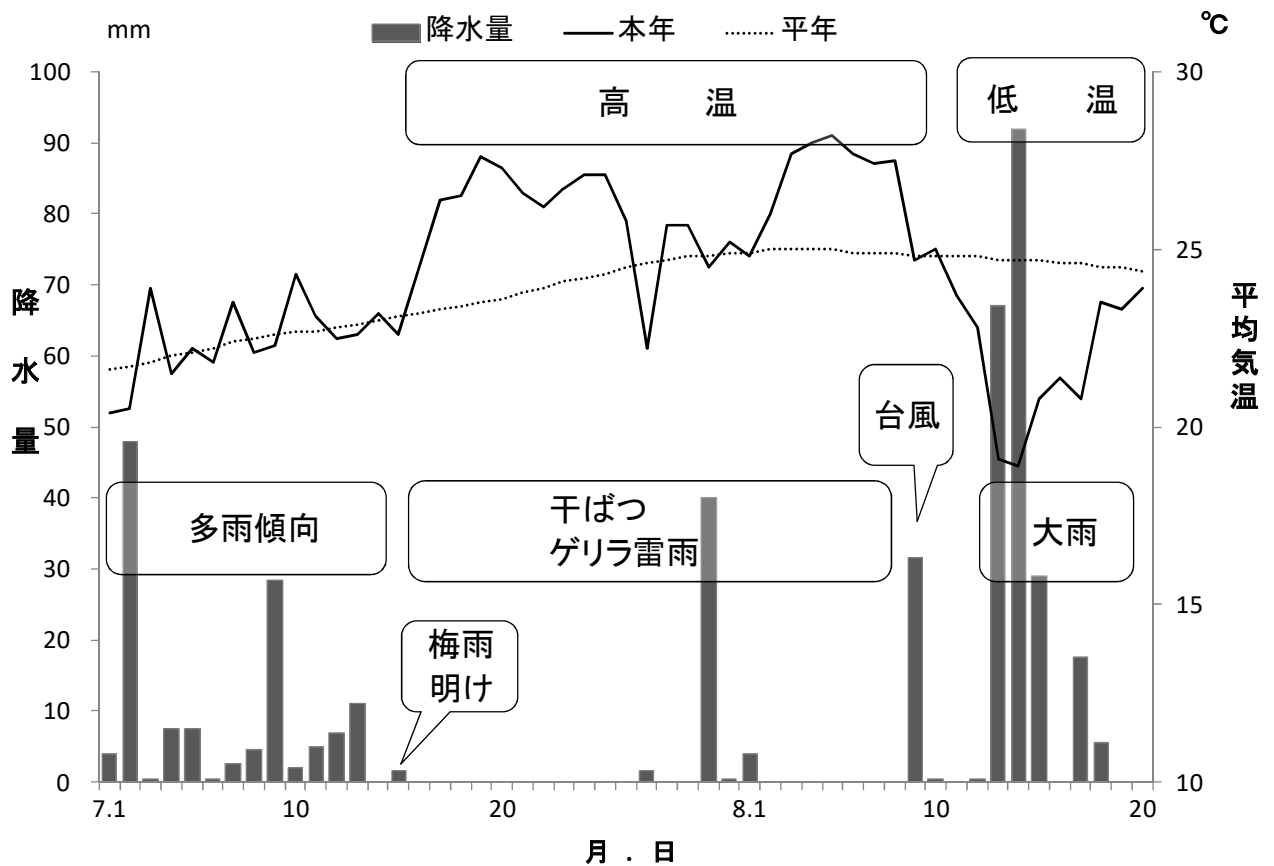


令和3年 作物技術普及情報 第15号

水稲の生育状況及び収穫開始予測について

1 気象状況

令和3年 気象経過(穂高アメダス 7月1日~8月20日)



台風9号の通過以降、極端な大雨と低温になりましたが、今後は天候が回復し、再び高温傾向になると予想されています。

2 水稲の生育状況

現地平坦地圃場の生育状況（8月20日現在）

早生品種 : 登熟後期
 コシヒカリ : 5月上旬植 登熟中期
 5月中旬植 登熟初～中期
 5月下旬植 開花期～登熟初期

これまで、成熟期は「平年より7日程度早」と予想していましたが、お盆前後の低温・日照不足で生育が停滞しています。

このため生育が遅れ、成熟期は「平年より3日程度早」と予想しています。

5月15日植 標高540m の刈り取り開始～成熟期予測(8月20日現在)

品 種 及 び 苗 質		刈り取り開始		成熟期		
		登熟期間の気温		登熟期間の気温		平年値
		平年並	平年より 2℃高	平年並	平年より 2℃高	
あきたこまち	稚 苗	9月1日	8月31日	9月6日	9月5日	9月8日
	中 苗	8月29日	8月26日	9月3日	8月31日	—
コシヒカリ	稚 苗	9月15日	9月11日	9月20日	9月16日	9月23日
	中 苗	9月10日	9月6日	9月15日	9月11日	—

3 水稻の刈り取り開始予測

お盆前後の低温の影響を加味した、刈り取り開始予測の「平年並版」と「高温版」を提供します。両方をご活用いただき、収穫準備を進めるようにお願いします。

コシヒカリ 標高550m	苗質	刈り始め予測日（平年並みの気温の場合）					
		田 植 日					
		5月1日	5月5日	5月10日	5月15日	5月20日	5月25日
	稚苗	9月7日	9月8日	9月12日	9月15日	9月18日	9月23日
	中苗	9月2日	9月4日	9月6日	9月10日	9月13日	9月16日

	苗質	刈り始め予測日（平年より2℃高い気温の場合）					
		田 植 日					
		5月1日	5月5日	5月10日	5月15日	5月20日	5月25日
	稚苗	9月4日	9月5日	9月9日	9月11日	9月14日	9月18日
	中苗	8月31日	9月1日	9月3日	9月6日	9月10日	9月12日

【上表は豊科定点圃場の推定値（8月20日現在）です】

標高別・移植日別の詳細は「8月20日現在の水稻刈り始め予測（平年並み版、高温版）」をご覧ください（ホームページに掲載いたします）。

4 高温登熟障害対策について

～ 早期落水は避けましょう ～

本年の水稻は、胴割米の発生しやすい体質で、収穫間際の降雨や刈遅れで、胴割米が多発する危険な状況です。

早期落水は、胴割米・白未熟米の発生を助長するため、落水は作業に支障のない範囲で極力遅くしてください（コシヒカリの場合、出穂35日後を目安に落水）。

台風等によるフェーン現象で異常高温・極端な乾燥条件になると、止葉が急に枯れ上がることがあり、白未熟・胴割米の発生が助長されます。

フェーンが予想される場合は、落水中でも入水（走水）をお願いします。

品 種	落水時期の目安	備 考
あきたこまち等早生種	出穂 30日後 頃から	フェーン等の異常高温・異常乾燥時は走水を必ず実施
コシヒカリ	出穂 35日後 頃から	
風さやか	出穂 40日後 頃から	

5 大豆・そばの湿害について

台風9号と前線の影響で、13～15日にかけて200mmを越える降水がありました。

水につかっていた時間は比較的短く、数日にわたって水につかった圃場は少なかったと思いますが、

大豆：葉の黄化・生育抑制・茎疫病の発生、
そば：出芽不良・生育抑制・株の枯死

等の湿害による障害が発生しています。

土は水をかなり含んだ状態になっているので、水尻の開放等で乾燥を促すようにお願いします。

6 台風9号による白穂、褐変籾の発生について

台風9号の強風の影響で、白穂や褐変籾が発生しています。多発圃場は少ない模様です。同様の障害が発生した平成26年（台風11号）より、発生程度は少ないと思われます。

【白 穂】



【褐変籾】

